



クラブ会長ターゲット  
「奉仕して学び向上しよう」  
"Serve, learn and improve"  
2022-2023年度  
東京臨海ロータリークラブ会長  
杉浦孝浩



国際ロータリーテーマ  
「イマジン ロータリー」  
"IMAGINE ROTARY"  
2022-2023年度  
国際ロータリー会長  
ジェニファー・ジョーンズ



衛星クラブ議長ターゲット  
「自主性を持った奉仕と運営」  
"Independent Service  
and Management"  
2022-2023年度  
東京臨海北斗ロータリー衛星クラブ議長  
小松啓祐

2023年5月24日

東京臨海 RC 【第1276回例会】  
東京臨海北斗 RSC 【第85回例会】

### 東京臨海RC

創 立：1994年8月8日  
会 長：杉浦孝浩  
副 会 長：酒井教吉  
幹 事：井上晴貴  
プログラム  
構成委員長：伊佐康暢  
(会報担当)

### 東京臨海北斗RSC

創 立：2020年12月18日  
議 長：小松啓祐  
副 議 長：大貫翔吾  
幹 事：井上晴貴

### 5月24日の卓話

「青少年奉仕部門フォーラム」  
総合担当：青少年奉仕委員長  
大西洋平会員

### 5月31日の卓話

特別休会（国際大会）

### 《2023年5月17日例会報告》

東京臨海 RC 第1275回  
東京臨海北斗 RSC 第84回

司会：内海会員

- 点鐘：東京臨海 RC 杉浦孝浩会長  
東京臨海北斗 RSC 小松啓祐議長



- ロータリーソング斉唱「それでこそロータリー」  
：ソングリーダー：吉成副委員長
- 「四つのテスト」斉唱（歌）
- 「ロータリーの目的」東京臨海 RC 抜萃 Ver. 唱和  
：佐藤大輔パスト会長



- 来賓・ゲストスピーカー紹介：杉浦会長  
東京練馬中央ロータリークラブ会員 内田隆一様
- ビジター紹介：田中会員  
井上タケヒト様（フィジー諸島スバRC）

- 会長報告：杉浦会長
- ・ ご挨拶：東京練馬中央 RC 会員 内田隆一様  
東京練馬中央 RC で活動している「発達性読み書き障害（ディスレクシア・プロジェクト）」活動の広報にまいりました。会員皆様にリーフレットを配布させて頂きましたのでよろしくお願い申し上げます。
- ・ 一般財団法人比国育英会バギオ基金より感謝状が届いておりますので贈呈いたします。
- ◇東京臨海ロータリークラブに第135回感謝状
- ◇公益財団法人京葉鈴木記念財団に第30回感謝状



## ■ 幹事報告：井上幹事

- ・5月の理事役員会議事録を5月12日に会員の皆様へメールしました。
- ・本日、例会後の13:10より「今年度第3回・次年度第1回合同クラブ協議会」を開催します。
- ・バギオだより5月号をメールボックスにお入れしました。
- ・第3回RYLAセミナーのパンフレットと感想文集が届きましたので回覧します。

## ■ 東京臨海北斗 RSC 議長報告：小松議長

- ・「東京臨海北斗 RSC 臨時総会」を6月14日例会後13:30より開催致します。欠席の場合は、6月7日までに「委任状」の提出をお願い致します。

## ■ 委員会報告

- ・ロータリー財団（田村委員）  
本日もロータリー財団への寄付金を受付させていただきます。ご協力をよろしくお願いいたします。
- ・プログラム構成委員会（伊佐委員長）  
5月の「ロータリーの友」紹介



## ■ 出席状況報告：櫻田委員

### 東京臨海 RC

会員数：57名  
出席：31名（例会場：31名 ZOOM：0名）  
欠席：26名  
出席率：56.36%

### 東京臨海北斗 RSC

会員数：31名  
出席：8名（例会場：6名 ZOOM：2名）  
欠席：23名  
出席率：25.81%

## ■ ニコニコ BOX 報告：今井委員

（ご意向）本日は、「発達性読み書き障害（ディスレクシア・プロジェクト）」活動の広報にまいりました。宜しくお願い致します。：内田隆一様（東京練馬中央 RC）

（ご意向）本日は、今年度・次年度合同クラブ協議会です。宜しくお願い致します。：杉浦会長、井上幹事、寺田雄司会員、坂本健太郎会員、佐藤大輔会員、柴田会員、田中会員、高橋会員、入澤会員、諫山会員、内海会員、須田会員、白井会員、曾根会員、大西会員、竹下会員、須藤会員、小松啓祐会員、伊佐会員、田村会員、大貫会員、齊藤会員、山田晃久会員、勝間田会員、櫻田会員、尾身会員、笹島会員、樋口会員、村社会員、小松靖教会員、吉成会員、今井会員

【32件 47,144円 今年度累計 2,148,554円】



## ■ 卓話

本日、卓話はありません。休憩を挟んで「今年度第3回・次年度第1回合同クラブ協議会」を開催致します。



- 点鐘：東京臨海 RC 杉浦孝浩会長  
東京臨海北斗 RSC 小松啓祐議長

当クラブ例会変更

2023年5月31日（水）：特別休会（国際大会）

## 2022-2023 年度 春の家庭集会報告

テーマ「奉仕して学び向上するには」

### 第5グループ議事録

期 日：2023年5月11日（木）18:00～

場 所：寿賀多

参加者：内海会員（リーダー）、柴田会員、岩楯会員、  
小松靖教会員、関口会員、米衛会員、橋本会員、  
沓澤会員

書 記：岩楯会員

会議内容（奉仕して学び向上するには）

#### 1) ロータリーの目的についてどう思うか

沓澤会員：身が引き締まる。職業上の高い倫理基準を  
意識している。

#### 2) 4つのテストについてどう思うか

柴田会員：英語を日本的によく落とし込んでいる。英  
語を分析しても深い。

小松会員：職業奉仕を推薦する方法ということに気づ  
いた。

米衛会員：チームビルディングの意識がある。

#### 3) 5大奉仕の定義

柴田会員：SAA含めて、第一部門はクラブ奉仕につな  
がる。しっかりとした役割分担、一連の流れができて  
いないと運営できない。

内海会員：職業奉仕委員会は自事業活性化委員会含  
めて他の団体にはない活動。取り組みやすい活動であ  
ると感じる。

柴田会員：第三部門である社会奉仕。社会奉仕委員長  
は村社さん。オレンジボール含めて活動が見えやす  
い活動かと思う。特に臨海は国際が強い団体。

関口会員：国際に目を向けると、日本とはかけ離れた  
世界。国際に目を向けるのは大事だと感じる。

米衛会員：実際に国際的に仕事をした際に、ロータ  
リーでこのような国際奉仕の機会があると思わなかつ  
た。身近に感じる。

#### 4) まとめ、意見

米衛会員：ロータリーに入るまで奉仕をしてこなかつ  
た。ロータリーに入会して奉仕の理念を学んだ。考  
えが変わった。例会に参加することで大きな学びを  
得ている。地元の野球チームへの貢献、子供食堂。で  
きることから実践していきたい。

小松会員：杉浦会長からクラブ奉仕を教えてもらった。  
自分がされて嫌なことは人にしない。その逆をしよ  
うと心がけている。4つのテストは特に自分にしっ  
くりきている。

沓澤会員：会社経営がまだ浅いので、ロータリーから  
学ぶことは多い。ロータリーは自分の指標になっ  
ている。想いを学びこれから実践していきたいと思う。

岩楯会員：社会奉仕は生まれてからすこし意識はあつ  
た。ロータリーは全て実践できる必要はないと思う。

自分が興味を持っているところから実践できればい  
いかなと思う。

橋本会員：グループの中でボランティアはやっていた。  
色々な価値観を持っている人と話して考え方の勉強  
をしている。月1回の例会には参加し友情を深めた  
い。今後も出席することで知見を広め参加してい  
きたい。

関口会員：ロータリーの出席をすることで学ぶことが  
多い。会社の世界の中で生きているだけでは学べな  
いことも多い。自分自身も出席を意識している。ハ  
ローロータリーに出席した際にロータリーの中で臨  
海の良さに気づいた。自分のできることを率先して  
やるのが大事だと感じる。ロータリーに入って刺  
激を非常に受ける。

内海会員：仕事と両立させながらロータリー活動に参  
加するのは、大変な事も多い。しかし、そのような環  
境に自分を置くことで成長できると感じる。ロータ  
リアンの三大義務にある例会への参加は、ロータ  
リー活動の基礎として、重要であると感じる。また、ロ  
ータリアン同士の親睦を深めることで、お互いを  
知り学んでいくことが、ロータリー4年目として重要  
であると感じる。

柴田会員：大変な時が多いここ3年であった。ロータ  
リアン各々においても例外ではない。このような状  
況下で会社を維持できたのはロータリーのおかげだ  
と言っても過言ではない。奉仕すればするほど戻っ  
てくるというのはそのままであると思う。奉仕は相  
手に見えない気遣いであるとも言える。そのような  
考え方はロータリーで学べると感じる。色々な感性  
を持つ集団で成長できればいいと思う。